

交付図書の訂正及び入札公告の変更について

平成23年12月22日付けで入札公告を行った、「工事名：東北自動車道 松塚バイパス函渠工事」に係る交付図書の内容に一部誤りがありましたので、訂正します。また、入札公告について下記の通り入札手続きの日程を変更します。

平成24年2月20日

(契約責任者)

東日本高速道路株式会社東北支社

支社長 鈴木辰夫

記

入札手続	変更前	変更後
入札書の 提出日時	平成24年2月28日(火) 午後4時00分まで	平成24年3月6日(火) 午後4時00分まで
開札の日時	平成24年2月29日(水) 午前10時00分	平成24年3月7日(水) 午前10時00分

以 上

平成23年度

東北自動車道 松塚バイパス函渠工事

図書交付資料正誤表

東日本高速道路株式会社 東北支社

郡山管理事務所

単価表

B- 1頁

番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
1	2-(4)	捨土掘削 土砂 A	683	m ³			
2	2-(4)	捨土掘削 土砂(表土) A	66	m ³			
3	2-(6)	盛土工 盛土工 A	746	m ³			
4	2-(6)	構造物掘削 普通部	31	m ³			
5	2-(6)	構造物掘削 特殊部 A	2,592	m ³			
6	2-(6)	構造物掘削 特殊部 B	2,183	m ³			
7	2-(6)	構造物掘削 特殊部 C	2,464	m ³			
8	2-(8)	基礎材 B	157	m ³			
9	4-(3)	種散布工	211	m ²			
10	4-(14)	コンクリートブロック積工 大型コンクリートブロック積み(練)控5.0cm	11	m ²			
11	4-(14)	コンクリートブロック積工 大型コンクリートブロック積み(練)控7.0cm	68	m ²			
12	4-(14)	コンクリートブロック積工 大型コンクリートブロック積み(練)控10.0cm	107	m ²			

頁

単価表

B- 1頁

番号	項目番号	項目	数量	単位	単価	金額	摘要
1	2-(4)	捨土掘削 土砂 A	683	m ³			
2	2-(4)	捨土掘削 土砂(表土) A	66	m ³			
3	2-(6)	盛土工 盛土工 A	746	m ³			
4	2-(6)	構造物掘削 普通部	31	m ³			
5	2-(6)	構造物掘削 特殊部 A	2,592	m ³			
6	2-(6)	構造物掘削 特殊部 B	2,183	m ³			
7	2-(6)	構造物掘削 特殊部 C	2,194	m ³			
8	2-(8)	基礎材 B	157	m ³			
9	4-(3)	種散布工	211	m ²			
10	4-(14)	コンクリートブロック積工 大型コンクリートブロック積み(練)控5.0cm	11	m ²			
11	4-(14)	コンクリートブロック積工 大型コンクリートブロック積み(練)控7.0cm	68	m ²			
12	4-(14)	コンクリートブロック積工 大型コンクリートブロック積み(練)控10.0cm	107	m ²			

頁

単 価 表

B- 6 頁

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	備 考
61	特 - (4)	鋼製エレメントけん引工 鋼製エレメントけん引 B-4	167	m			
62	特 - (5)	鋼製エレメント充填工 高流動コンクリート充填	1,164	m ³			
63	特 - (6)	裏込め注入工 裏込め注入 A	96	m ³			
64	特 - (7)	高液注入工 高液注入 A	96	ℓ			
65	特 - (7)	高液注入工 高液注入 B	342	ℓ			
66	特 - (8)	計測工 計測工	1	式			
67	特 - (9)	図体内装工 図体内装 A	400	m ²			
68	特 - (9)	図体内装工 図体内装 B	180	m ²			
69	特 - (9)	図体内装工 図体内装 C	194	m ²			
70	特 - (10)	飛雪防止柵工 飛雪防止柵 A	40	m			
71	特 - (11)	横断防止柵工 横断防止柵 A	17	m			
72	特 - (12)	現場塗装工 c-3-(1)	612	m ²			

頁

単 価 表

B- 6 頁

番号	項目番号	項 目	数量	単位	単 価	金 額	備 考
61	特 - (4)	鋼製エレメントけん引工 鋼製エレメントけん引 B-4	167	m			
62	特 - (5)	鋼製エレメント充填工 高流動コンクリート充填	1,164	m ³			
63	特 - (6)	裏込め注入工 裏込め注入 A	96	m ³			
64	特 - (7)	高液注入工 高液注入 A	95,480	ℓ			
65	特 - (7)	高液注入工 高液注入 B	342,401	ℓ			
66	特 - (8)	計測工 計測工	1	式			
67	特 - (9)	図体内装工 図体内装 A	400	m ²			
68	特 - (9)	図体内装工 図体内装 B	180	m ²			
69	特 - (9)	図体内装工 図体内装 C	194	m ²			
70	特 - (10)	飛雪防止柵工 飛雪防止柵 A	40	m			
71	特 - (11)	横断防止柵工 横断防止柵 A	17	m			
72	特 - (12)	現場塗装工 c-3-(1)	612	m ²			

頁

特記仕様書

誤

1-51-4	技術関係資料登録票	・技術関係資料登録票に関する指示及び提出先
1-54	CORINSへの登録	・登録内容の確認及び確認書の提出先

3-3 補助監督員の権限

共通仕様書1-6-4の規定に基づき補助監督員に委任した権限は次のとおりである。

(1) 契約書に規定する監督員の権限のうち、下表の事項

条	項目	内容
第9条 第2項	監督員	三 設計図書に基づく工程の管理、立会い、工事の施工状況の検査又は工事材料の試験若しくは検査（確認を含む。）
第13条	工事材料の品質及び検査等	2 工事材料の検査
第14条	監督員の立会い及び工事記録の整備等	1.2 設計図書に立会いを指定された調合、見本検査、施工への立会い

(2) 共通仕様書に規定する監督員の権限のうち、下表の事項

章	項目	内容
1-30-2	監督員の検査権等	・工事状況確認のための立入り、立会い、検査 ・製作工場に滞在しての検査・立会い
1-32-1	数量の検測	・数量の検測

4. 工事用地等に関する事項

4-1 構造物の施工に関する敷地

受注者は構造物施工時の迂回道路等に必要な用地については、必要期間借地を行うものとする。

これに要する費用は、関連する単価項目に含むものとし、別途支払いは行わないものとする。

場 所	面積	摘要
KP196.5付近 鏡石町道鏡田12号線迂回路	約 400㎡	

5. 自工区外盛土場に関する事項

5-1 自工区外盛土場

5-1-1 自工区外盛土場の位置

自工区外盛土場は「位置図」に示す箇所とし、その名称、地先名並びに盛土可能量は、下表のとおりとする。

番号	名 称	地 先 名	当該工事 盛土可能量	摘 要
1	盛土場	鏡石町鏡田 宇深内町391-1	約10,000㎡	捨土掘削、構造物掘削、鋼製エレメントけん引工及び割掛工事（工事用道路）の掘削土

正

1-50-4	技術関係資料登録票	・技術関係資料登録票に関する指示及び提出先
1-53	CORINSへの登録	・登録内容の確認及び確認書の提出先

3-3 補助監督員の権限

共通仕様書1-6-4の規定に基づき補助監督員に委任した権限は次のとおりである。

(1) 契約書に規定する監督員の権限のうち、下表の事項

条	項目	内容
第9条 第2項	監督員	三 設計図書に基づく工程の管理、立会い、工事の施工状況の検査又は工事材料の試験若しくは検査（確認を含む。）
第13条	工事材料の品質及び検査等	2 工事材料の検査
第14条	監督員の立会い及び工事記録の整備等	1.2 設計図書に立会いを指定された調合、見本検査、施工への立会い

(2) 共通仕様書に規定する監督員の権限のうち、下表の事項

章	項目	内容
1-30-2	監督員の検査権等	・工事状況確認のための立入り、立会い、検査 ・製作工場に滞在しての検査・立会い
1-32-1	数量の検測	・数量の検測

4. 工事用地等に関する事項

4-1 構造物の施工に関する敷地

受注者は構造物施工時の迂回道路等に必要な用地については、必要期間借地を行うものとする。

これに要する費用は、関連する単価項目に含むものとし、別途支払いは行わないものとする。

場 所	面積	摘要
KP196.5付近 鏡石町道鏡田12号線迂回路	約 400㎡	

5. 自工区外盛土場に関する事項

5-1 自工区外盛土場

5-1-1 自工区外盛土場の位置

自工区外盛土場は「位置図」に示す箇所とし、その名称、地先名並びに盛土可能量は、下表のとおりとする。

番号	名 称	地 先 名	当該工事 盛土可能量	摘 要
1	盛土場	鏡石町鏡田 宇深内町391-1	約 9,000㎡	捨土掘削、構造物掘削、鋼製エレメントけん引工及び割掛工事（工事用道路）の掘削土

16-2 建設副産物の活用等

(1) 建設副産物の活用は、次のとおりとする。

建設副産物の種類	発生場所	数量	活用方法等
コンクリート塊	KP196.5付近 既設排水施設及び鋼製エレメント内モルタル	約 51m ³	再資源化施設
アスファルト・コンクリート塊	KP196.5付近 町道鏡田13号線既設舗装取壊し	約 18m ³	再資源化施設
建設混合廃棄物	KP196.5付近 構造物掘削、鋼製エレメント内土砂（薬液混じり土砂）	約1,700m ³	最終処分場
建設発生土	KP196.5付近 捨土掘削、構造物掘削、鋼製エレメント内及び割掛工事費（工事用道路費）の土砂	約10,000m ³	本特記仕様書5-1自工区外盛土場に関する事項による

(2) 建設副産物を本線に利用する場合は、共通仕様書に定める該当各項の規定により施工するものとする。

(3) 建設副産物を再資源化施設（最終処分場）へ搬出する場合は、次によるものとする。

- 1) 搬出場所 現場から概ね40km以内の再資源化施設。
(注)再資源化施設が1社しか存在しない場合はその住所を記載する。
- 2) 受入条件

受入曜日	土曜、日曜及び祝祭日以外の曜日
受入時間	24時間
仮置の有無	無
小割条件	50cm以下

16-3 施工計画書

- (1) 共通仕様書1-28-2(1)に規定する計画書の様式は、CREDASシステムの様式とする。
- (2) 受注者は、建設リサイクル法に基づき、工事及び工程の概要、工事の着手時期、分別解体の計画、特定資材の種類及び発生見込量、解体工事における技術管理者等、同法に基づき当社が都道府県知事（建築主事を置く市町村で施工するものについては、市町村長）に届け出る事項を施工計画書に記載しなければならない。

16-4 実施記録及び記録の保存

- (1) 共通仕様書1-28-2(2)に規定する実施記録の様式は、CREDASシステムの様式とする。なお、監督員が実施記録の提出を求めた場合は、これに従わなければならない。

16-2 建設副産物の活用等

(1) 建設副産物の活用は、次のとおりとする。

建設副産物の種類	発生場所	数量	活用方法等
コンクリート塊	KP196.5付近 既設排水施設及び鋼製エレメント内モルタル	約 51m ³	再資源化施設
アスファルト・コンクリート塊	KP196.5付近 町道鏡田13号線既設舗装取壊し	約 18m ³	再資源化施設
建設混合廃棄物	KP196.5付近 構造物掘削、鋼製エレメント内土砂（薬液混じり土砂）	約1,700m ³	最終処分場
建設発生土	KP196.5付近 捨土掘削、構造物掘削、鋼製エレメント内及び割掛工事費（工事用道路費）の土砂	約 9,000m ³	本特記仕様書5-1自工区外盛土場に関する事項による

(2) 建設副産物を本線に利用する場合は、共通仕様書に定める該当各項の規定により施工するものとする。

(3) 建設副産物を再資源化施設（最終処分場）へ搬出する場合は、次によるものとする。

- 1) 搬出場所 現場から概ね40km以内の再資源化施設。
(注)再資源化施設が1社しか存在しない場合はその住所を記載する。
- 2) 受入条件

受入曜日	土曜、日曜及び祝祭日以外の曜日
受入時間	24時間
仮置の有無	無
小割条件	50cm以下

16-3 施工計画書

- (1) 共通仕様書1-28-2(1)に規定する計画書の様式は、CREDASシステムの様式とする。
- (2) 受注者は、建設リサイクル法に基づき、工事及び工程の概要、工事の着手時期、分別解体の計画、特定資材の種類及び発生見込量、解体工事における技術管理者等、同法に基づき当社が都道府県知事（建築主事を置く市町村で施工するものについては、市町村長）に届け出る事項を施工計画書に記載しなければならない。

16-4 実施記録及び記録の保存

- (1) 共通仕様書1-28-2(2)に規定する実施記録の様式は、CREDASシステムの様式とする。なお、監督員が実施記録の提出を求めた場合は、これに従わなければならない。

特記仕様書

誤

- (13) 交通管理者との協議により高さ制限標示板を追加する場合がある。
- (14) 関係機関との協議により上り線側の側道及び水路の改良を追加する場合がある。
- (15) 関係機関との協議により計測工を変更する場合がある。
- (16) 関係機関との協議により高速道路盛土部に光通信ケーブル等用のトラフを追加する場合がある。
- (17) 現場塗装工の研削材の処理について追加する。
- (18) 関係機関との協議により現場塗装工の塗装系及び素地調整を変更する場合がある。
- (19) 鋼製エレメントけん引工において、掘削添加材工を追加する。
- (20) 本工事の影響により、高速道路上の舗装、のり面等に変状が発生した場合に対策工の検討及び施工を追加する。
- (21) 関係機関との協議により排水系統及び排水施設の構造を変更する場合がある。

22-2 割掛対象表の項目に示す工事の内容

割掛対象表の項目に示す工事の内容は、共通仕様書第1章「表1-1 割掛対象表の項目に示す工事の内容」による他、次のとおりとする。

割掛対象表の項目名称	工事の内容
作業ヤード整備費	共通仕様書第1章「表1-1 割掛対象表の項目に示す工事の内容」の内容に関わらず、立坑の構築、中央監視計装設備の設置、鋼製エレメントの仮置・ヤードの整備のために要する費用をいう。
足場工費	共通仕様書第1章「表1-1 割掛対象表の項目に示す工事の内容」の内容に関わらず、翼壁・函体内空の施工及び鋼製エレメント内の高流動コンクリートの充填に必要な足場工に要する費用をいう。
シート張防護工費	共通仕様書第1章「表1-1 割掛対象表の項目に示す工事の内容」の内容に関わらず、現場塗装工施工時、函体坑口に設置するシート張防護工に要する費用をいう。
けん引工架台設備費	発進・到達立坑内に鋼製エレメントをけん引するためのけん引・水平架台及び昇降設備に要する費用をいう。
電力照明設備費	鋼製エレメント内における照明設備に要する費用をいう。
掘削装置試運転・調整工費	鋼製エレメントの先端に取り付ける掘削装置の試運転・調整に要する費用をいう。
けん引設備試運転・調整工費	鋼製エレメントをけん引する設備の試運転・調整に要する費用をいう。
中央監視計装設備工費	掘削・けん引設備の監視・制御に関わる設備に要する費用をいう。
通信配線設備工費	鋼製エレメント内における連絡等に関わる係る設備に要する費用をいう。
仮設ガードレール費	高速道路本線に設置する仮設ガードレールに要する費用をいう。

正

- (13) 交通管理者との協議により高さ制限標示板を追加する場合がある。
- (14) 関係機関との協議により上り線側の側道及び水路の改良を追加する場合がある。
- (15) 関係機関との協議により計測工を変更する場合がある。
- (16) 関係機関との協議により高速道路盛土部に光通信ケーブル等用のトラフを追加する場合がある。
- (17) 現場塗装工の研削材の処理について追加する。
- (18) 関係機関との協議により現場塗装工の塗装系及び素地調整を変更する場合がある。
- (19) 鋼製エレメントけん引工において、掘削添加材工を追加する。
- (20) 本工事の影響により、高速道路上の舗装、のり面等に変状が発生した場合に対策工の検討及び施工を追加する。
- (21) 関係機関との協議により排水系統及び排水施設の構造を変更する場合がある。

22-2 割掛対象表の項目に示す工事の内容

割掛対象表の項目に示す工事の内容は、共通仕様書第1章「表1-1 割掛対象表の項目に示す工事の内容」による他、次のとおりとする。

割掛対象表の項目名称	工事の内容
工事用道路費	共通仕様書第1章「表1-1 割掛対象表の項目に示す工事の内容」の内容に関わらず、町道深内須賀川線から発進側立坑の施工ヤードまで(測点No.1~No.33+12間)の砂利敷均し等整備に要する費用をいう。
作業ヤード整備費	共通仕様書第1章「表1-1 割掛対象表の項目に示す工事の内容」の内容に関わらず、立坑の構築、中央監視計装設備の設置、鋼製エレメントの仮置・ヤードの整備のために要する費用をいう。
足場工費	共通仕様書第1章「表1-1 割掛対象表の項目に示す工事の内容」の内容に関わらず、翼壁・函体内空の施工及び鋼製エレメント内の高流動コンクリートの充填に必要な足場工に要する費用をいう。
シート張防護工費	共通仕様書第1章「表1-1 割掛対象表の項目に示す工事の内容」の内容に関わらず、現場塗装工施工時、函体坑口に設置するシート張防護工に要する費用をいう。
けん引工架台設備費	発進・到達立坑内に鋼製エレメントをけん引するためのけん引・水平架台及び昇降設備に要する費用をいう。
電力照明設備費	鋼製エレメント内における照明設備に要する費用をいう。
掘削装置試運転・調整工費	鋼製エレメントの先端に取り付ける掘削装置の試運転・調整に要する費用をいう。
けん引設備試運転・調整工費	鋼製エレメントをけん引する設備の試運転・調整に要する費用をいう。
中央監視計装設備工費	掘削・けん引設備の監視・制御に関わる設備に要する費用をいう。

排水設備費	翼壁に設置する水抜き及び本線のり面の仮設排水構造物の に要する費用をいう。
構造物等取壊し費	既設コンクリート構造物や既設アスファルト舗装の取壊し に要する費用をいう。

また、同表において、以下の項目を削除する。

- (1) 【共通仮設費】 交通保安要員費
- (2) 【雑工事費】 交通規制費

22-3 工事記録の作成及び提出について

- (1) 共通仕様書1-50に規定する工事記録作成要領は、平成18年10月版とする。
- (2) 受注者は、工事記録収集システムへデータ入力完了後、別添様式-8「工事記録情報 完了届」をしゅん功届提出予定の2週間程度前までに監督員に提出し、その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報 チェック結果票」にて照査の結果の通知を受けるものとする。
- (3) 工事記録収集システムに関する問合せは、東日本高速道路㈱東北支社に常駐する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知する。

22-4 無線電話等の使用

受注者は、業務の実施に当って無線電話等を使用する場合は、「業務委託等による無線局の取扱要領」によるものとする。なお、無線設備は発注者が貸与するものとする。

22-5 緊急時の協力業務

工事関係者が、高速道路上等を道路交通法の道路維持作業用自動車の指定を受けた車両で走行中などに、交通事故等の緊急事態に遭遇又は、落下物等を発見した場合は、自ら安全が確保でき、かつ可能な範囲で、下記に示す措置を行うものとする。

- (1) 非常電話、無線などによる交通管制室への通報
- (2) 発煙筒、旗、ラバコーン等による後続車両等への注意喚起
- (3) 負傷者の救助、援助および落下物の車線からの排除

22-6 提出書類等納入印刷物の用紙の仕様について

提出書類等において、情報用紙又は印刷用紙を使用する場合は、原則として「国等による環境物品等の調達に関する法律（平成12年法律第100号）」第6条の規定に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」で定める基準を満足する用紙を使用するものとする。

通信配線設備工費	鋼製エレメント内における連絡等に関わる係る設備に要する費用をいう。
仮設ガードレール費	高速道路本線に設置する仮設ガードレールに要する費用をいう。
排水設備費	翼壁に設置する水抜き及び本線のり面の仮設排水構造物の に要する費用をいう。
構造物等取壊し費	既設コンクリート構造物や既設アスファルト舗装の取壊し に要する費用をいう。

また、同表において、以下の項目を削除する。

- (1) 【共通仮設費】 交通保安要員費
- (2) 【雑工事費】 交通規制費

22-3 工事記録の作成及び提出について

- (1) 共通仕様書1-50に規定する工事記録作成要領は、平成18年10月版とする。
- (2) 受注者は、工事記録収集システムへデータ入力完了後、別添様式-8「工事記録情報 完了届」をしゅん功届提出予定の2週間程度前までに監督員に提出し、その後入力データの照査を受け、監督員が発行する「工事記録情報 チェック結果票」にて照査の結果の通知を受けるものとする。
- (3) 工事記録収集システムに関する問合せは、東日本高速道路㈱東北支社に常駐する「保全情報管理員」とし、氏名等については別途監督員より通知する。

22-4 無線電話等の使用

受注者は、業務の実施に当って無線電話等を使用する場合は、「業務委託等による無線局の取扱要領」によるものとする。なお、無線設備は発注者が貸与するものとする。

22-5 緊急時の協力業務

工事関係者が、高速道路上等を道路交通法の道路維持作業用自動車の指定を受けた車両で走行中などに、交通事故等の緊急事態に遭遇又は、落下物等を発見した場合は、自ら安全が確保でき、かつ可能な範囲で、下記に示す措置を行うものとする。

- (1) 非常電話、無線などによる交通管制室への通報
- (2) 発煙筒、旗、ラバコーン等による後続車両等への注意喚起
- (3) 負傷者の救助、援助および落下物の車線からの排除

22-6 提出書類等納入印刷物の用紙の仕様について

提出書類等において、情報用紙又は印刷用紙を使用する場合は、原則として「国等による環境物品等の調達の推進に関する法律（平成12年法律第100号）」第6条の規定に基づく「環境物品等の調達の推進に関する基本方針」で定める基準を満足する用紙を使用するものとする。

特記仕様書

誤

正

様式-2

様式-2

平成 年 月 分 工事 履行 報告

平成 年 月 分 工事 履行 報告

(工事名) 東北自動車道 松塚バイパス 函渠工事

(工事名) 東北自動車道 松塚バイパス 函渠工事

受注者

受注者

現場代理人

現場代理人

契約金額

契約金額

工期 自) 平成 年 月 日 (750日間)
至) 平成 年 月 日

工期 自) 平成 年 月 日 (750日間)
至) 平成 年 月 日

項目	設計数量	契約金額	換算率 (%)	累計出来高 (%)	前月出来高 (%)	今月出来高 (%)	摘要
準備工	1式						
切盛土工	8,700㎡						
のり面工	500㎡						
用・排水工	200m						
溝渠工	1,300m						
舗装工	600㎡						
交通安全施設工	60m						
雑工	1式						
後片付け	1式						
全体							

項目	設計数量	契約金額	換算率 (%)	累計出来高 (%)	前月出来高 (%)	今月出来高 (%)	摘要
準備工	1式						
切盛土工	8,400㎡						
のり面工	500㎡						
用・排水工	200m						
溝渠工	1,300m						
舗装工	600㎡						
交通安全施設工	60m						
雑工	1式						
後片付け	1式						
全体							

数量明細表

誤

工事名:東北自動車道 松塚バイパス函渠工事

数量明細表

道路名	区間	項目番号	2-(4)		2-(5)	2-(6)				2-(8)
			捨土掘削		盛土工	構造物掘削				基礎材
			土砂 A	土砂(表土) A	盛土工 A	普通部	特殊部 A	特殊部 B	特殊部 C	B
単位	m	m	m	m	m	m	m	m		
東北自動車道	先達側		583.2	65.6	376.0	19.0	2,592.0			82.8
	面体本体				67.0		2,183.0			
	到達側				302.0	12.0		2,464.0		74.3
	合計		583.2	65.6	745.0	31.0	2,592.0	2,183.0	2,464.0	157.1

正

工事名:東北自動車道 松塚バイパス函渠工事

数量明細表

道路名	区間	項目番号	2-(4)		2-(5)	2-(6)				2-(8)
			捨土掘削		盛土工	構造物掘削				基礎材
			土砂 A	土砂(表土) A	盛土工 A	普通部	特殊部 A	特殊部 B	特殊部 C	B
単位	m	m	m	m	m	m	m	m		
東北自動車道	先達側		583.2	65.6	376.0	19.0	2,592.0			82.8
	面体本体				67.0				2,194.3	
	到達側				302.0	12.0		2,183.0		74.3
	合計		583.2	65.6	745.0	31.0	2,592.0	2,183.0	2,194.3	157.1

数量明細表

誤

工事名:東北自動車道 松塚バイパス函渠工事

数量明細表

道路名	区間	項目番号	特-(5)	特-(6)	特-(7)		特-(8)	特-(9)		
			鋼製エレメント 充填工	裏込め注入工	薬液注入工		計測工	函体内装工		
			高流動コンクリート 充填	裏込め注入 A	薬液注入 A	薬液注入 B	計測工	函体内装 A	函体内装 B	函体内装 C
単位	m ³	m ³	ℓ	ℓ	式	m ²	m ²	m ²		
東北自動車道	発進側									
	函体本体		1,164.1	95.2	95.5	342.4	1.0	399.6	180.0	194.4
	到達側									
	合計		1,164.1	95.2	95.5	342.4	1.0	399.6	180.0	194.4

正

工事名:東北自動車道 松塚バイパス函渠工事

数量明細表

道路名	区間	項目番号	特-(5)	特-(6)	特-(7)		特-(8)	特-(9)		
			鋼製エレメント 充填工	裏込め注入工	薬液注入工		計測工	函体内装工		
			高流動コンクリート 充填	裏込め注入 A	薬液注入 A	薬液注入 B	計測工	函体内装 A	函体内装 B	函体内装 C
単位	m ³	m ³	ℓ	ℓ	式	m ²	m ²	m ²		
東北自動車道	発進側									
	函体本体		1,164.1	95.2	95,480.0	342,401.0	1.0	399.6	180.0	194.4
	到達側									
	合計		1,164.1	95.2	95,480.0	342,401.0	1.0	399.6	180.0	194.4

薬液注入工数量表

区分	改良土量 (m ³)	注入率 (%)	算定注入量(L)		合計
			一次注入 (懸濁型)	二次注入 (凝結型)	
薬液注入 A 鏡面部 (垂直施工)	318.27	30.0	15,913	79,567	95,480
薬液注入 B 側部 (水平施工)	527.45	30.0	26,373	131,864	158,237
薬液注入 B 底盤部 (水平施工)	613.88	30.0	30,694	153,470	184,163
		30.00%	5.0	25.0	
合計			72,980	364,900	437,880

薬液注入工数量表

区分	改良土量 (m ³)	注入率 (%)	算定注入量(L)		合計
			一次注入 (懸濁型)	二次注入 (凝結型)	
薬液注入 A 鏡面部 (垂直施工)	318.27	30.0	15,913	79,567	95,480
薬液注入 B 側部 (水平施工)	527.45	30.0	26,373	131,864	158,237
薬液注入 B 底盤部 (水平施工)	613.88	30.0	30,694	153,470	184,164
		30.0%	5.0	25.0	
合計			72,980	364,901	437,881

